



いきいき た・か・た



目次

医療法人 玉昌会 行動指針

低 賞 感 微

- 低：すべてに謙虚な気持ちで接する
- 賞：お互いを思いやり、敬意をはらう
- 感：すべてに感謝する
- 微：微笑みを添えて、態度で示す

基本理念/基本方針/患者さまの権利宣言	2
診療情報/セカンドオピニオン/個人情報	3
新入職者紹介	4
リハビリコラム「ロコモティブシンドロームをご存知ですか？」	6
通所リハビリコラム「春の木市について」	7
心理相談室コラム「心理相談室のご案内」	8
地域医療連携センターコラム 「認知症を正しく理解しよう」	9
看護部コラム「高田病院看護部では」	
トピックス	10
イベント	11
ボランティア募集・院内勉強会	14
平成25年度下半期 診療実績報告	15
行事予定/編集後記	16

いつまでも健やかに・・・

- - 私たちの願いです。

高田病院 基本理念 基本方針

患者さまの意思と権利を尊重し、
「医療人としての感性（低賞感微）」
に満ちた医療・福祉活動を提供します。

1. 慢性期病院としての豊かな「感性・知識」に基づいたヒューマン・サービスの提供を全職員で目指します。
2. 地域との連携及び病診連携を図り、在宅復帰に向けたシームレスでしかも一貫した高齢者医療や福祉を目指し、地域社会の幸福に貢献します。
3. 予防医学（健康診断・人間ドック）の充実を図り、生活習慣病の予防・早期発見を目指し、地域社会の発展に貢献します。
4. 職員の生活向上と幸福に寄与します。

患者さまの権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者さまにおかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者様の選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者さまは本人の経済的社会的地位、年齢、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利があります。

【選択の自由の権利】

患者さまは担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者さまは、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで十分に説明を受ける権利があります。

【自己決定権】

患者さまは納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報保護】

患者さまは、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。

●診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供（診療内容の説明）及び開示（カルテ開示）についてお申し出があった際は速やかに対応させていただくシステムになっておりますが、提供・開示の際に必要な条件書類等がございます。

～診療情報の提供及び開示の条件・必要書類・申請方法～

担当の窓口にて対応させていただきます。

御遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。

個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供
個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。
2. 個人情報の安全対策
個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。
万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。
3. 個人情報の確認・訂正・利用停止
当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。
4. 個人情報に関する法令・規範の遵守
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。
5. 教育および継続的改善
個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。
6. 診療情報の提供・開示
診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。
7. 問い合わせ窓口
個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。
個人情報保護相談窓口：地域医療連携センター

●セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得していただいて、患者さまが主体的に治療を受けていただく為に、第三者である他医療機関の医師の診療を受けることについては、それに応じさせていただきます。

※セカンドオピニオンとは、...

セカンドオピニオン＝第2の意見。主治医以外の医師の意見。
現在の主治医以外の診断や治療方針を聞くことで十分に納得して患者さまご自身が主体的に治療を受けていただく為に実施されています。

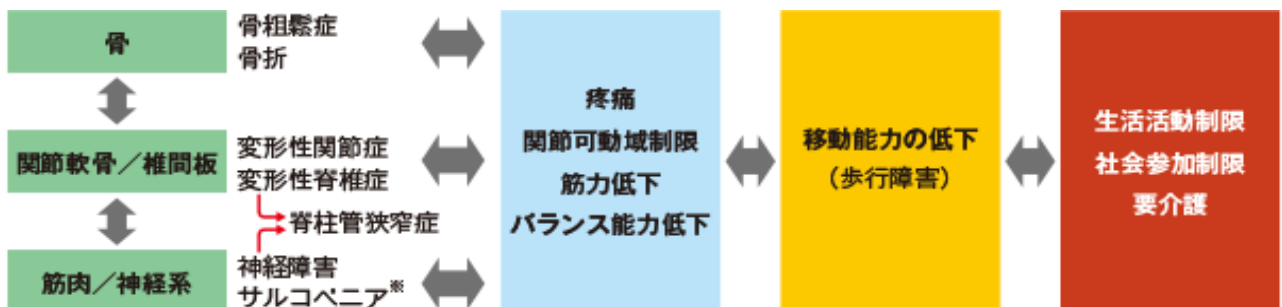
『セカンドオピニオン外来』が設置されている医療機関では保険診療が認められ、5,000円で算定されますが、内容によっては自費で10,500円～20,000円支払う所もあります。

ロコモティブシンドロームをご存知ですか?~リハビリ室~

みなさん「ロコモティブシンドローム」という言葉を聞いたことがありますか?ここ最近、世の中に浸透しつつある言葉ですが、まだ知らない人が多いと思います。今回は「ロコモティブシンドローム」を簡単に紹介したいと思います。

「ロコモ」とは?

運動器の障害のために移動能力の低下をきたして、要介護になっていたり、要介護になる危険の高い状態を「ロコモティブシンドローム(略称:ロコモ、和名:運動器症候群)」といいます。ロコモは筋肉、骨、関節、軟骨、椎間板といった運動器のいずれか、もしくは複数に障害が起き、歩行や日常生活に何らかの障害をきたしている状態です。



ロコモティブシンドロームの概念図

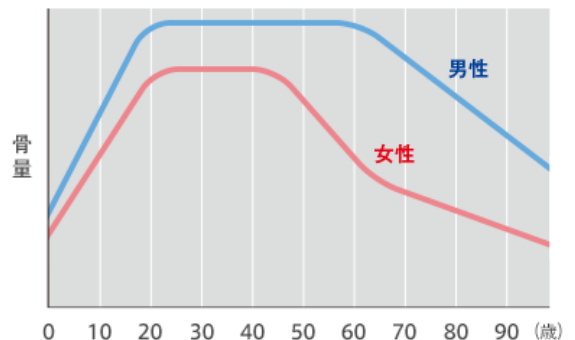
若いうちから運動習慣をつけよう

骨や筋肉の量のピークは20~30代だということをご存知ですか?骨や筋肉は適度な運動で刺激を与え、適切な栄養を摂ることで、強く丈夫に維持されます。弱った骨や筋肉では、40代・50代で身体の衰えを感じやすくなり、60代以降、思うように動けない身体になってしまう可能性があります。

筋肉、骨と同様に軟骨や椎間板にも適正な運動負荷が必要です。ただし、過度なスポーツや過体重によって「負担をかけられすぎる」と、軟骨や椎間板は逆に傷んでしまうことになります。

また、やせすぎると筋肉や骨は弱くなってしまいます。肥満もやせすぎもよくありません。

みなさんも普段の生活習慣を振り返る時間を作ってみてはいかがでしょうか?



骨量の年齢変化の推移

※図はインターネットより引用

・引用元: ロコモチャレンジ!

日本整形外科学会公認 ロコモティブシンドローム予防啓発公式サイト

URL: <https://locomo-joa.jp/locomo/01.html>

記事担当: 小才 (理学療法士)
冷水 (理学療法士)

春の木市について

～通所リハビリ～

当院の通所リハビリではリハビリの一貫として季節に合わせた外出行事を実施しています。今回は春に実施した木市見学の様子をご紹介します。

木市見学を楽しみにされている利用者さまが多く、また各地から運ばれてくる松や果樹、植木、花などを嬉しそうに見学されています。

○春の木市

3～5月に甲突川沿いで行われています

この時期は、甲突川沿いに桜が咲いており綺麗で、花見気分を味わってもらっています。



※入浴、リハビリ等のサービスは午前中に実施し、午後から木市見学に出かけます。

※目的地までの移動は送迎用の車を使用します。

※見学の途中で、トイレ休憩、水分補給を挟みます。

※利用者さまの体調、利用日に合わせ、週に数回分けて行われます。

普段通所リハビリでのレクリエーションは屋内で実施しています。

利用なされた際には、屋外行事にもご参加ください。良い気分転換になると思います。

見学等も随時お受入していますのでお気軽にお立ち寄りください。

介護給付・予防給付の方を対象にした、通所リハビリテーションとなっています。医療との連携を図りながら、重度の方の受け入れもさせて頂いております。是非、御相談下さい。

営業日：月曜～土曜、祝日 9：20～15：35



記事担当：早稲田（介護職）

寒の戻りを繰り返しながら、ようやく暖かい春がやってきたと思えば、暦の上ではもう初夏……。季節の変動で皆様、体調など崩されていませんか？

春になると、寒さで縮こまりがちだった心とからだ解き放たれて、なんだかゆったりした気分になりますね。ぽかぽか陽気で気分も晴れやかになる方が多い一方で、中にはぼんやりしてしまって、自分が自分でないような困った感覚を覚える方もいます。

そんな場合は、時間を決めて思い切ってぼーとした時間を過ごしてみる、家族や友達との会話を楽しんでみる、温泉に行くなどリフレッシュすることも必要です。ただ、そうしたいつものような気分転換をしてみても気が晴れない、このまま気が塞いでしまうのではないかと心配な時は、『心理相談室』を利用してみるのはいかがでしょうか？

当院では、患者さま、ご家族さまを対象に『心理相談室』を設置しております。常勤の臨床心理士1名、非常勤1名【火曜日の午後2時より】で、ご相談をお受けいたします。

対 象 高田病院に入院・通院されている方、またそのご家族
場 所 心理相談室（高田病院2階 自動販売機の近く）
申込み方法 お電話か、もしくはスタッフにお申し付け下さい。
外線 099-226-4325
内線 219

相談時間 月曜日～金曜日
(午前9時～午後5時)

費 用 無料

※プライバシーはお守りいたします。

※何かご不明な点がございましたら、お近くのスタッフまでお声かけ下さい。

ご相談内容は、通院、入院中のご心配ごとをはじめ、ご家族のこと、仕事のこと、気分がすぐれないなど多岐に及びます。話すことで、気持ちが少しでも軽くなるお手伝いができればと思っております。

担当：西・松浦〔臨床心理士〕

認知症を正しく理解しよう

～地域医療連携センター～

認知症とは？

脳血管疾患、アルツハイマー病、その他要因の脳の器質的な変化により日常生活に支障が生じるほど記憶機能及びその他の認知機能が低下した状態をいう。認知症は、高齢期ではだれにでも起こる可能性がある。

原因疾患

- ①脳の神経細胞がゆっくり死んでいく「変性疾患」
(アルツハイマー病、前頭・側頭型認知症、レビー小体病など)
- ②神経の細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その部分の神経細胞が死んだり、神経のネットワークが壊れてしまう「脳血管性認知症」
(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳動脈硬化など)
- ③その他、外傷性のものや薬物の影響による認知症など

認知症の主な症状

中核症状

⇒病気等で脳の細胞が壊れ、細胞が担っていた機能が失われた為に生じる症状

- ◆記憶障害＝さっき聞いたことが思い出せない、覚えていたはずの記憶が失われる
- ◆見当識障害＝道順が分からなくなる。時間・季節・場所などの観覧が分からなくなる
- ◆理解・判断力の障害＝考えるスピードが遅くなる。いつもと違うことで混乱する
- ◆実行機能障害＝前もって経過鵜を立てることができない。家電や自販機などが使いこなせない

周辺症状

⇒「中核症状」により生活上の困難にうまく適応出来ない場合に、本人の性格・環境・身体状況 が加わって起こる症状

(主な症状⇒抑うつ・不安・焦燥・環境・幻覚・妄想、過食・拒食、迷子、徘徊、興奮など)

例えば、大事な物を自分でしまい、しまったこと自体を忘れる(記憶障害)



「家族が私の大切な物を盗んだ！」と言う。
(物盗られ妄想)

こういう時は・・・

最も身近で介護している方に向けられる事が多いので、周囲の人が理解して介護者を支えることが大切。このような症状は起きやすい時期があるので、いずれは治まる事を知っていることで対応がしやすくなります。

参考・引用資料：とうきょう認知症ナビ、厚生労働省ホームページ

記事担当：上坂元（医療ソーシャルワーカー）

高田病院看護部では

～看護部～

高田病院看護部では、看護師87名、ケアワーカー53名の方々が患者さまの看護・介護を提供させて頂いています。

看護部では、

- ①患者さまの人権を尊重し、信頼される看護サービスを目指します。
 - ②病院の理念に基づいて、患者さまに対し、「思いやり」「いたわり」「優しさ」を持って接し、質の高い看護サービスを目指します。
 - ③地域の皆様の健康管理に貢献し、社会のニーズに対応できる看護サービスを目指します。
- 以上の理念の下に人間性と感性を高めつつ、看護部としての専門性やスキルアップに日々、努力しています。

また、「療養型病院は看護部で決まる」といわれるように患者さま・ご家族へのコミュニケーション力を高め、「倫理研修」や「看護を語る」等、信頼される看護部を目指しています。また、勤務時間短縮や院内託児所・学童保育等も充実しており、安心して子育てと仕事の両立が出来るように支援しています。

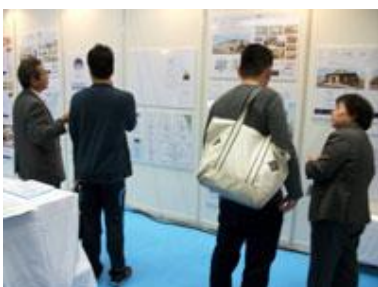
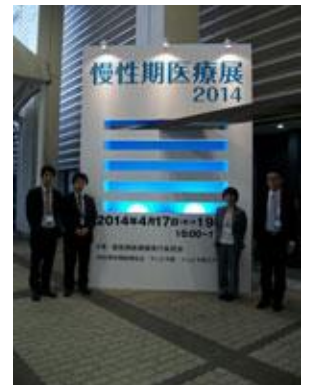
今後はさらにレベルアップし、福祉の目を備えた看護部を目指して一丸となって、日々研鑽を重ねて努力してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

記事担当：上別府（看護師）

トピックス

「慢性期医療展2014」に出展しました

平成26年4月17日（木）から19日（土）までの3日間、大阪市のインテックス大阪にて、高齢化社会を支える慢性期医療の専門展「慢性期医療展2014」が開催され、医療法人玉昌会としては、今回が3回目の出展となりました。鹿児島地区・始良地区共に、病院及び住宅施設の展示を行い、併せて鹿児島市・始良市の観光名所を収録したDVDの放映も行い、ご来場の皆様、特に鹿児島県出身者の方々からは、「懐かしい」とのお声を数多く頂きました。鹿児島県出身者の方にとっては、故郷を身近に感じて頂き、また、他県出身者の方にも興味深く見て頂けた事と思います。当法人を、多くの方々に知って頂ける良い機会となりました。



【参加者】
4月17日（木）～19日（土）
合計 5,067名

記事担当：宮口（総務）

イベント

新人オリエンテーション

3月10日～
両地区病院や各事業所にて

3月10日～3月28日までの約2週間かけて医療法人玉昌会の平成26年度の新入職者のオリエンテーションが行われました。今年度は約25名の新入職者の方がオリエンテーションに参加し、研修を通して社会人・医療人としての基本的な心構えから、専門的な知識までを学びました。



オリエンテーションスケジュール

3月10日(月) ・院長挨拶 ・自己紹介 ・健康診断 ・理事長講話 ・機能評価、ISO ・国際社会への対応	3月11日(火) ・人権擁護、身体拘束 ・職域ローン ・JCRの格付けについて ・社会人としての義務と責任 ・人事考課について ・BSCについて	3月12日(水) ・チーム医療とNST ・コミュニケーション研修 ・倫理について(事例検討) ・慢性期医療におけるリハビリの役割	3月13日(木) ・不適切ケアについて ・労務災害について ・各種委員会について ・エコアクションについて ・BCPについて ・始良地区施設見学
3月14日(金) ・就業規則について ・託児所の利用 ・IT管理について ・在宅サービス事業部 ・介護保険について ・復職支援プログラム	3月18日(火) ・退院支援と連携 ・病院機能のしくみ ・診療報酬のしくみ ・個人情報保護法について ・グループワーク 鹿兒島地区施設見学	3月19日(水) ・禁煙と薬物依存 ・人事考課について ・法人を取り巻く環境 ・移乗、移動介助 ・認知症について	3月20日(木) ・感染対策について ・メンタルヘルスについて ・労務手続き ・健康診断
3月24日(月) ・同意形成 ・コミュニケーション研修	3月25日(火) ・目標改善シートの書き方 ・コンプライアンスについて ・医療安全の基礎 ・接遇マナー研修	3月26日(水) ・グループワーク	3月27日(木)、28日(金) ・配属先病院にて研修



約2週間という長い研修期間でしたが、皆さん熱心に講義を聞いたり、グループワークに取り組んでおりました。今回の研修で学んだ事を生かし、それぞれの職場で頑張ってください！

記事担当：宮口（総務）

誕生会

3月20日 通所リハビリ室



3月20日に1月・2月・3月のお誕生日の患者さまを対象にお誕生日会が開催されました。職員による歌や劇を始め、ボランティアの方によるフラダンスも披露され、利用者も職員も楽しそうに過ごされていました。

記事担当：肥後（総務）

お花見

4月3日 甲突川付近



4月3日、甲突川沿いで毎年恒例の新入職者の歓迎会を兼ねたお花見が開催されました。途中、雨が降り傘をさしながらのお花見となりましたが、バーベキューをしたりお酒を飲んだり大変盛り上がりしていました。緊張していた新入職者の方も徐々に緊張が和らいだ様子で、上司や先輩方との交流を楽しんでいました。

記事担当：肥後（総務）

新入職者のつどい

4月5日 加音ホール



4月5日、加音ホールにて2013年度入職者・2014年度新入職者のつどいが開催されました。法人全体約130名の入職者・新入職者を迎えました。つどいでは、「時代の先駆者となれ」という演題で、高田昌実理事長より講話をしていただきました。

記事担当：肥後（総務）

管理者宿泊研修

5月16・17日
ウェルビューかごしま



5月16日・17日に、管理者研修がウェルビューかごしまにて行われました。
内容としては、「管理職のための労務管理」・「管理者としてのコミュニケーションスキル」について学びました。様々な職種の方々と意見交換や情報の共有できてよかったとの声も多数聞かれ、非常に充実した研修となりました。

記事担当：宮口（総務）

新人歓迎会

5月22日 サンロイヤルホテル



5月22日、サンロイヤルホテルにて、2014年度新人歓迎会が開催されました。
毎年恒例となっております新人による余興や、職員によるカラオケなど、会場も大いに盛り上がりました。

記事担当：宮口（総務）

誕生会

6月19日 通所リハビリ室



6月19日に4月・5月・6月にお誕生日を迎えられる患者さま・利用者さまを対象としたお誕生会が開催されました。ボランティアの方々による演奏や、職員による劇の披露などで、参加した皆さまもたいへん楽しんでいらっしゃいました。

記事担当：宮口（総務）

ボランティア募集！

当院では、鹿児島市社会福祉協議会ボランティアセンターへ登録を行い、

- ①入院患者さまとの交流を深めて頂ける方
- ②通所リハビリ利用者さまとの交流を深めて頂ける方
- ③通所リハビリ職員の業務補佐をして頂ける方
- ④院内託児所において子供の世話をして頂ける方
- ⑤行事の催し物で演奏・演芸等を披露して頂ける方 を常に募集しています。

ボランティア受付窓口として、地域医療連携センターが設置されていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。（担当：上坂元）

【お問い合わせ】

高田病院 代表 099-226-4325（内線 388/389）

直通 099-226-4361

AM 9:00 ~ PM 5:00 ※日曜・祝日は不在となります。

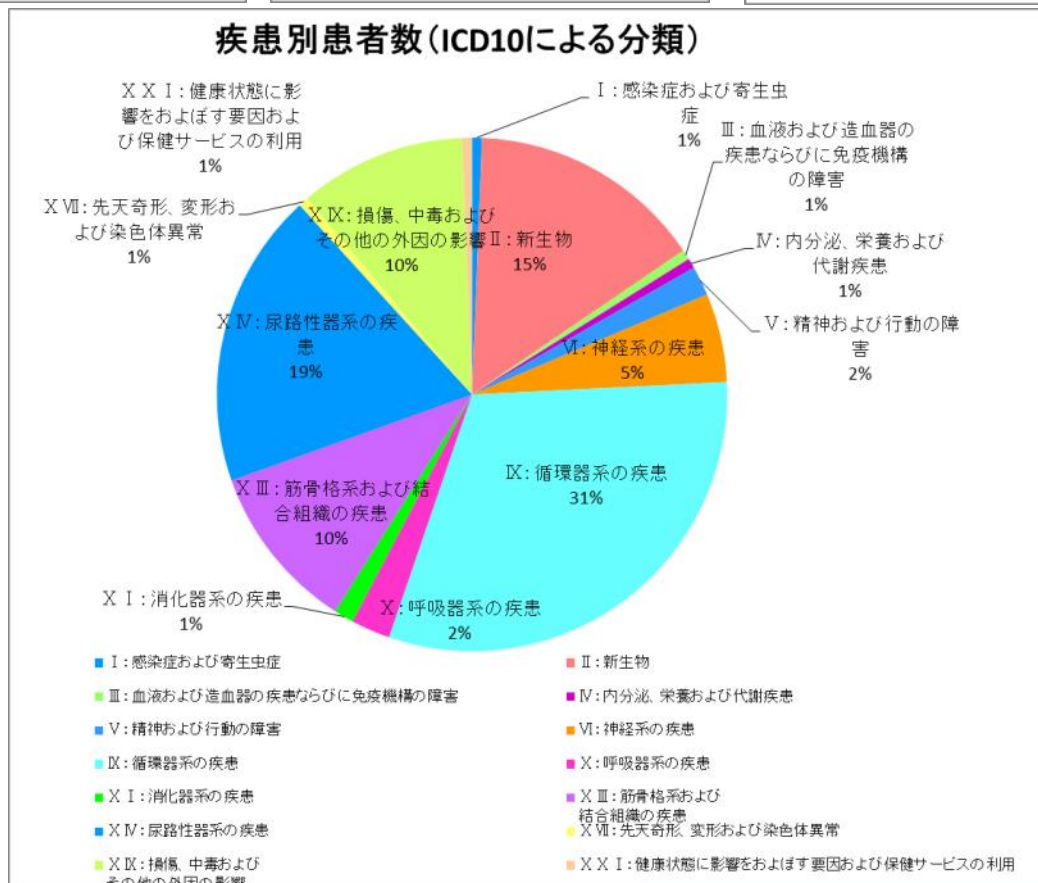
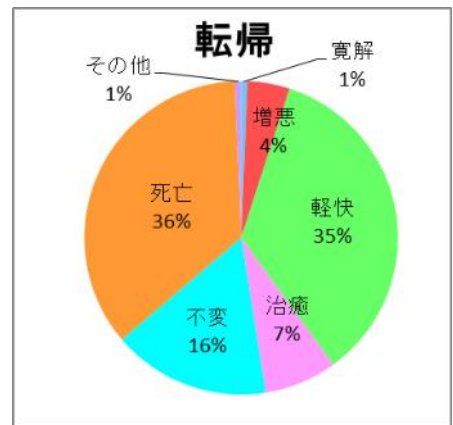
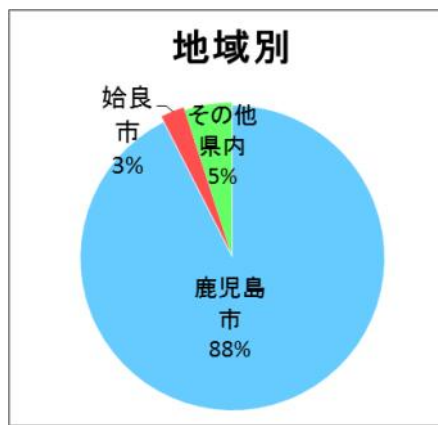
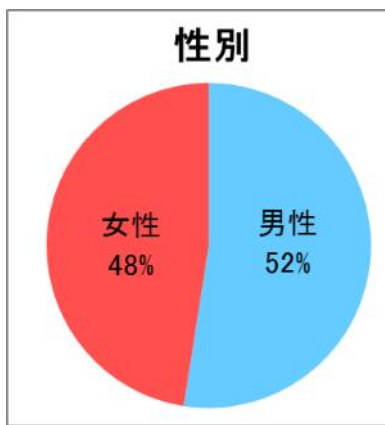
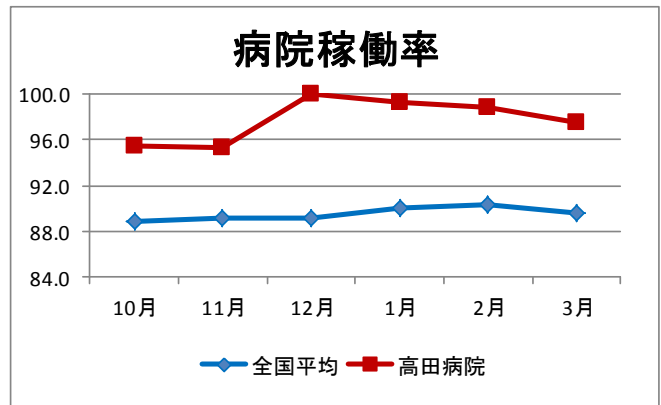
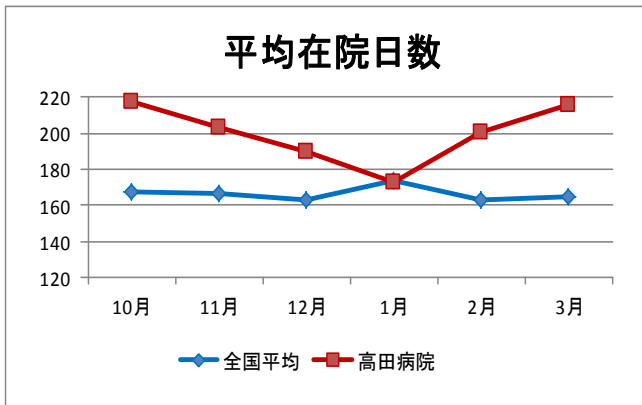
院内全体勉強会（3月～5月）

	参加率
【3月】 医療安全について	72%
【4月】 感染管理について	83%
【5月】 薬品の医療安全について	71%

記事担当：教育委員会

平成25年度下半期 診療実績報告

診療情報管理委員会より高田病院の平成25年度の上半期の診療実績の報告をさせていただきます。



行事予定

高田病院

通所リハビリテーション

7月 管理者宿泊研修
納涼ビアパーティー

8月 階層別宿泊研修

9月 誕生会

★買い物訓練

★外出行事

皆さまからご好評を頂いており
随時行っていく予定です。

【編集後記】

今回の表紙は、「ハイビスカス」です。

ハイビスカスといえば、南国・沖縄のイメージですが、沖縄に行くとそこら中に沢山咲いているそうです。というのも沖縄の気候は亜熱帯なのでハイビスカスが咲くのに適しており、また、丈夫なハイビスカスを防風林として植えているので、いろいろな場所で見ることができるようです。ハイビスカスは主に「オールドタイプ」「ハワイアンタイプ」「コーラルタイプ」の3タイプに分類されるそうで、いずれも真ん中から長く伸びた雄しべと雌しべが特徴で、観賞用としての用途はもちろんのこと、料理や化粧品に使用したり、ハイビスカスティーとして飲むことも一般的になっております。

(編集委員：宮口)

※なお、本掲載分の個人名・団体名につきましては、個人情報保護法に基づき、本人または御家族の同意を得て掲載されております。
※職員による手作りの為、誤字・脱字があるかもしれませんが、ご了承ください。



日本医療機能評価機構認定病院
日本慢性期医療協会「慢性期医療認定病院」
持続性推進機構 エコアクション21認定
かごしま子育て応援企業登録

医療法人 玉昌会 高田病院

診療科目

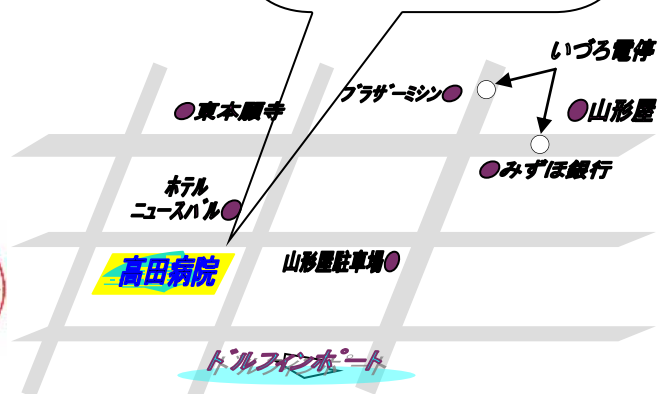
●内科(人工透析含む) ●消化器科 ●泌尿器科
●リハビリテーション科 ●循環器科 ●皮膚科

〒892-0824 鹿児島市堀江町5番1号

TEL 099-226-4325

FAX 099-222-8386

URL <http://www.gyokushoukai.com>



日本医療機能評価機構認定病院とは、...

質の高い医療サービスの提供を支援する目的で、第三者として中立的な立場で病院機能を評価する(財)日本医療機能評価機構に認定された病院です。